

# ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー

## 運用報告書(全体版)

第186期 (決算日 2024年9月10日)  
第187期 (決算日 2024年10月10日)  
第188期 (決算日 2024年11月11日)  
第189期 (決算日 2024年12月10日)  
第190期 (決算日 2025年1月10日)  
第191期 (決算日 2025年2月10日)

(作成対象期間 2024年8月14日～2025年2月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限 (設定日: 2009年3月12日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		JPMorgan Global Diversified (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
162期末(2022年9月12日)	4,675	15	4.7	17,717	0.3	20,970	4.3	97.1	—	14,144
163期末(2022年10月11日)	4,476	15	△ 3.9	17,162	△ 3.1	20,343	△ 3.0	96.9	—	13,429
164期末(2022年11月10日)	4,556	15	2.1	17,527	2.1	20,771	2.1	96.0	—	13,567
165期末(2022年12月12日)	4,455	15	△ 1.9	17,277	△ 1.4	20,465	△ 1.5	96.1	—	13,190
166期末(2023年1月10日)	4,429	15	△ 0.2	16,696	△ 3.4	20,406	△ 0.3	95.9	—	13,055
167期末(2023年2月10日)	4,445	15	0.7	16,564	△ 0.8	20,570	0.8	94.6	—	12,947
168期末(2023年3月10日)	4,444	15	0.3	16,797	1.4	20,880	1.5	96.3	—	12,888
169期末(2023年4月10日)	4,425	15	△ 0.1	17,003	1.2	21,097	1.0	94.1	—	12,752
170期末(2023年5月10日)	4,422	15	0.3	17,311	1.8	21,764	3.2	96.3	—	12,678
171期末(2023年6月12日)	4,398	15	△ 0.2	17,606	1.7	22,607	3.9	95.7	—	12,498
172期末(2023年7月10日)	4,392	15	0.2	17,833	1.3	23,133	2.3	96.6	—	11,996
173期末(2023年8月10日)	4,410	15	0.8	18,203	2.1	23,589	2.0	95.5	—	11,953
174期末(2023年9月11日)	4,380	15	△ 0.3	18,340	0.7	23,525	△ 0.3	95.5	—	11,771
175期末(2023年10月10日)	4,289	15	△ 1.7	17,976	△ 2.0	22,909	△ 2.6	93.8	—	11,468
176期末(2023年11月10日)	4,414	15	3.3	18,643	3.7	24,459	6.8	94.8	—	11,729
177期末(2023年12月11日)	4,398	15	△ 0.0	18,427	△ 1.2	24,071	△ 1.6	95.3	—	11,484
178期末(2024年1月10日)	4,456	15	1.7	18,773	1.9	24,351	1.2	95.6	—	11,537
179期末(2024年2月13日)	4,518	15	1.7	19,210	2.3	24,874	2.1	94.7	—	11,515
180期末(2024年3月11日)	4,451	15	△ 1.2	19,256	0.2	24,801	△ 0.3	94.9	—	11,226
181期末(2024年4月10日)	4,605	15	3.8	19,607	1.8	25,471	2.7	94.8	—	11,511
182期末(2024年5月10日)	4,669	15	1.7	19,981	1.9	25,854	1.5	95.3	—	11,519
183期末(2024年6月10日)	4,625	15	△ 0.6	20,192	1.1	25,805	△ 0.2	95.2	—	11,324
184期末(2024年7月10日)	4,884	15	5.9	20,945	3.7	26,879	4.2	95.9	—	11,903
185期末(2024年8月13日)	4,444	15	△ 8.7	19,729	△ 5.8	25,140	△ 6.5	95.7	—	10,744
186期末(2024年9月10日)	4,344	15	△ 1.9	19,391	△ 1.7	24,856	△ 1.1	96.1	—	10,464
187期末(2024年10月10日)	4,518	15	4.4	19,993	3.1	26,006	4.6	95.3	—	10,837
188期末(2024年11月11日)	4,560	15	1.3	20,159	0.8	26,194	0.7	95.9	—	10,820
189期末(2024年12月10日)	4,489	15	△ 1.2	20,114	△ 0.2	25,808	△ 1.5	95.7	—	10,571
190期末(2025年1月10日)	4,541	15	1.5	20,356	1.2	26,344	2.1	95.7	—	10,643
191期末(2025年2月10日)	4,453	15	△ 1.6	19,850	△ 2.5	25,937	△ 1.5	95.8	—	10,361

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) JPMorgan Global Diversified(円換算)は、JPMorgan Government Bond Index - Emerging Markets Global Diversified(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

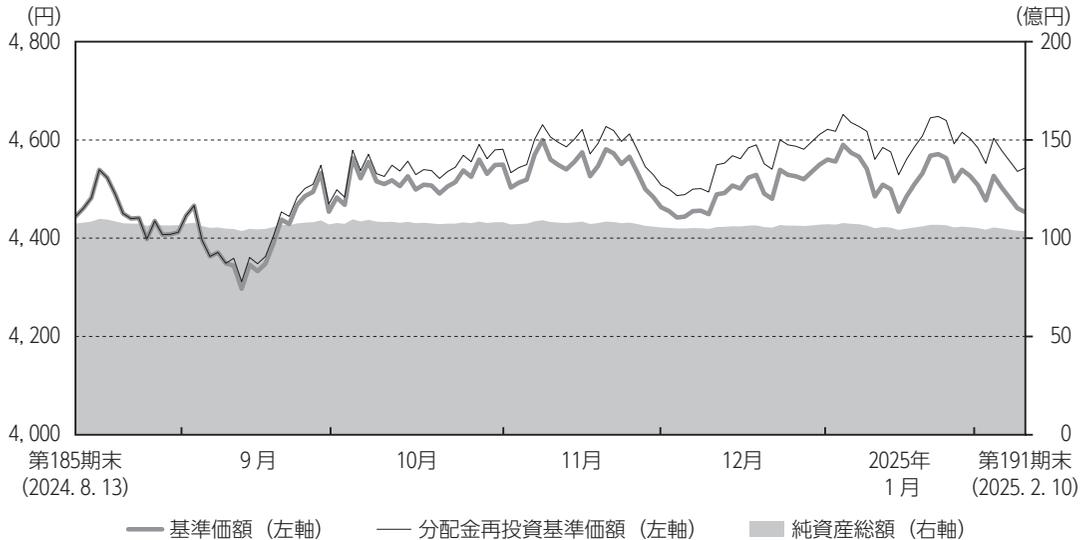
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第186期首：4,444円

第191期末：4,453円（既払分配金90円）

騰落率：2.2%（分配金再投資ベース）

#### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	0.8%	51.7%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	5.3%	47.8%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、投資対象通貨が対円でおおむね下落（円高）したことはマイナス要因となりましたが、投資している債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジ なし・円ベース)		JPMorgan GBI-EM グローバル・ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		円	%	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第186期	(期首)2024年8月13日	4,444	—	19,729	—	25,140	—	95.7	—
	8月末	4,412	△ 0.7	19,586	△ 0.7	25,036	△ 0.4	96.3	—
	(期末)2024年9月10日	4,359	△ 1.9	19,391	△ 1.7	24,856	△ 1.1	96.1	—
第187期	(期首)2024年9月10日	4,344	—	19,391	—	24,856	—	96.1	—
	9月末	4,454	2.5	19,570	0.9	25,567	2.9	96.0	—
	(期末)2024年10月10日	4,533	4.4	19,993	3.1	26,006	4.6	95.3	—
第188期	(期首)2024年10月10日	4,518	—	19,993	—	26,006	—	95.3	—
	10月末	4,550	0.7	20,322	1.6	26,198	0.7	95.9	—
	(期末)2024年11月11日	4,575	1.3	20,159	0.8	26,194	0.7	95.9	—
第189期	(期首)2024年11月11日	4,560	—	20,159	—	26,194	—	95.9	—
	11月末	4,463	△ 2.1	20,053	△ 0.5	25,470	△ 2.8	96.0	—
	(期末)2024年12月10日	4,504	△ 1.2	20,114	△ 0.2	25,808	△ 1.5	95.7	—
第190期	(期首)2024年12月10日	4,489	—	20,114	—	25,808	—	95.7	—
	12月末	4,560	1.6	20,492	1.9	26,416	2.4	95.6	—
	(期末)2025年1月10日	4,556	1.5	20,356	1.2	26,344	2.1	95.7	—
第191期	(期首)2025年1月10日	4,541	—	20,356	—	26,344	—	95.7	—
	1月末	4,508	△ 0.7	20,162	△ 1.0	26,357	0.0	95.5	—
	(期末)2025年2月10日	4,468	△ 1.6	19,850	△ 2.5	25,937	△ 1.5	95.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 8. 14 ~ 2025. 2. 10)

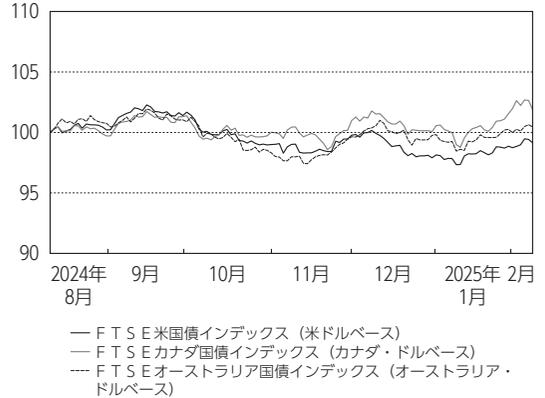
海外債券市況

・先進国

先進国債券市場ではおおむね金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、インフレの鈍化と労働市場の減速傾向などを背景にF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まり、金利は低下（債券価格は上昇）基調となりました。2024年10月以降は、米国における雇用の堅調さなどを背景に利下げ織り込みがはく落したことや、米国大統領選挙に関連した財政および関税政策への懸念などから、金利は上昇しました。2025年に入ると、関税政策やインフレなどに対する過度な警戒感が後退したことにより、当作成期末にかけて、米国金利を中心におおむねこれまでの上昇幅を縮小する展開となりました。

債券指数の推移



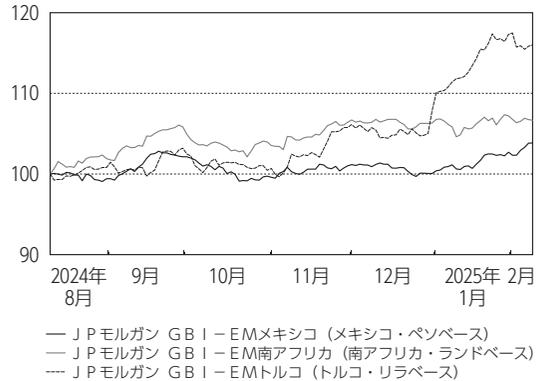
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

・新興国

新興国債券市場では、金利はおおむね低下しました。

メキシコでは、利下げによって短期金利が低下した一方、米国の金利上昇の影響を受けて長期金利は上昇しました。南アフリカでは、インフレ沈静化を背景に利下げが実施され、金利は低下しました。トルコでも、インフレ率の低下に沿って利下げが実施され、金利は低下しました。

債券指数の推移



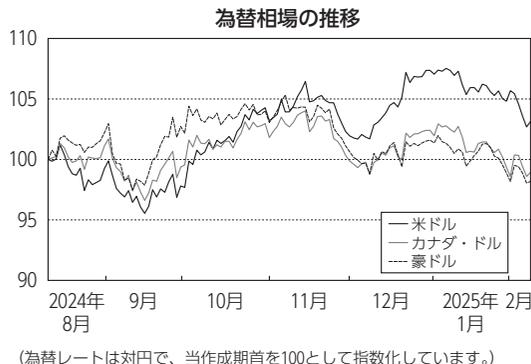
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

## ■為替相場

### ・先進国

先進国通貨の対円為替相場はおおむね下落しました。

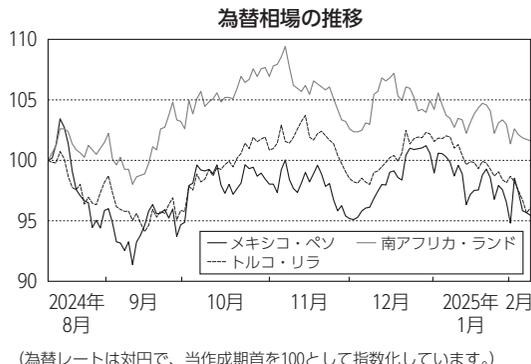
米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の低下などを背景に円高となりました。その後は、過度な景気鈍化懸念の後退などを背景に米国金利が上昇したことを受け、日米金利差の拡大が意識されて米ドルは対円で上昇（円安）しました。2025年に入ると、関税政策やインフレなどに対する警戒感がやわらいだことなどから、当作成期末にかけて米ドル円は上昇幅を一部巻き戻しました。利下げ開始期待の高まった豪ドルなどは、対円で下落幅を拡大する展開となりました。



### ・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、南アフリカ・ランドは上昇し、メキシコ・ペソやトルコ・リラは下落しました。

南アフリカの電力不足に対する懸念の後退や政治改革への期待の高まり、貴金属価格上昇による貿易収支の改善などを背景に、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、メキシコでは、拡張的な財政政策やトランプ米国大統領の関税引き上げへの懸念が強まり、メキシコ・ペソは対円で下落しました。トルコでは、相対的に高いインフレ率が通貨価値の毀損につながり、トルコ・リラは対円で下落しました。



## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

### ■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2024. 8. 14 ~ 2025. 2. 10)

### ■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

### ■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

### ■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

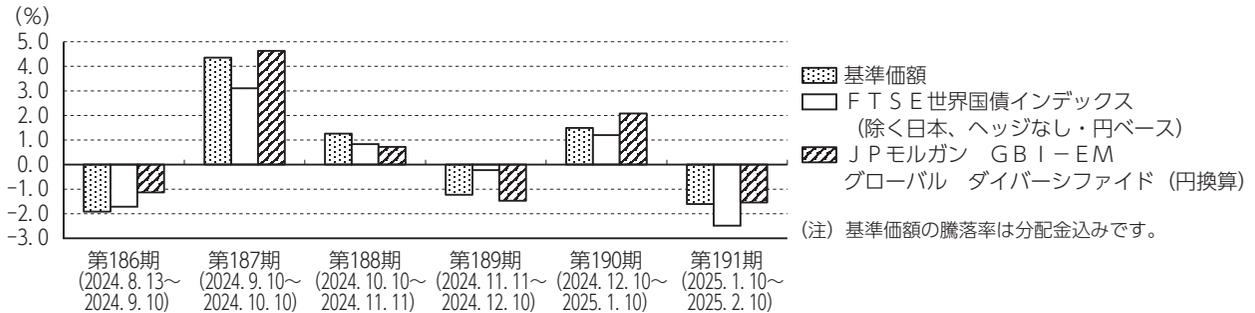
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期
	2024年 8月14日 ～2024年 9月10日	2024年 9月11日 ～2024年 10月10日	2024年10月11日 ～2024年11月11日	2024年11月12日 ～2024年12月10日	2024年12月11日 ～2025年 1月10日	2025年 1月11日 ～2025年 2月10日
<b>当期分配金(税込み) (円)</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>
対基準価額比率 (%)	0.34	0.33	0.33	0.33	0.33	0.34
当期の収益 (円)	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	359	375	393	405	422	435

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 24.12円	✓ 30.91円	✓ 32.94円	✓ 26.99円	✓ 32.23円	✓ 27.84円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	64.89	65.07	65.23	65.53	65.74	65.91
(d) 分配準備積立金	285.51	294.47	310.24	327.90	339.69	356.76
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	374.53	390.46	408.42	420.42	437.67	450.53
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	359.53	375.46	393.42	405.42	422.67	435.53

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

### ■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第186期～第191期 (2024. 8. 14～2025. 2. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	32円	0.708%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,495円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0.305)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(17)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.016	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0.724	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

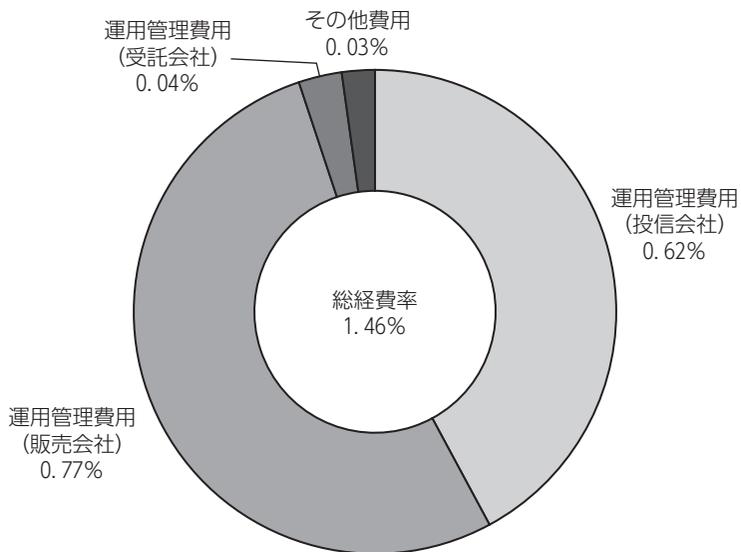
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず、組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.46%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年8月14日から2025年2月10日まで)

決算期	第186期～第191期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	192	444	121,596	283,569
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	4,198	6,839	252,263	421,764

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第185期末			第191期末		
	□数	□数	評価額	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	2,438,866	2,317,462	5,353,802			
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	3,178,848	2,930,783	4,957,712			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年2月10日現在

項目	第191期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	5,353,802	51.4
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	4,957,712	47.6
コール・ローン等、その他	104,701	1.0
投資信託財産総額	10,416,216	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.96円、1カナダ・ドル=106.04円、1オーストラリア・ドル=95.19円、1トルコ・リラ=4.225円、1メキシコ・ペソ=7.38円、1南アフリカ・ランド=8.20円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、第191期末における外貨建純資産(5,343,603千円)の投資信託財産総額(5,373,540千円)に対する比率は、99.4%です。

ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、第191期末における外貨建純資産(4,952,067千円)の投資信託財産総額(4,969,172千円)に対する比率は、99.7%です。

# ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年9月10日)、(2024年10月10日)、(2024年11月11日)、(2024年12月10日)、(2025年1月10日)、(2025年2月10日)現在

項目	第186期末	第187期末	第188期末	第189期末	第190期末	第191期末
<b>(A) 資産</b>	<b>10,530,581,195円</b>	<b>10,892,000,940円</b>	<b>10,882,963,249円</b>	<b>10,632,413,257円</b>	<b>10,698,853,998円</b>	<b>10,416,216,641円</b>
コール・ローン等	99,059,818	100,297,622	98,450,548	97,124,526	97,142,475	97,222,723
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド（評価額）	5,466,864,692	5,575,978,309	5,551,933,667	5,451,280,801	5,489,855,428	5,353,802,616
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド（評価額）	4,946,893,249	5,208,026,864	5,217,503,260	5,070,018,117	5,100,802,868	4,957,712,967
未収入金	17,763,436	7,698,145	15,075,774	13,989,813	11,053,227	7,478,335
<b>(B) 負債</b>	<b>66,379,509</b>	<b>54,769,849</b>	<b>62,370,966</b>	<b>60,884,553</b>	<b>55,797,853</b>	<b>54,438,884</b>
未払収益分配金	36,134,464	35,983,487	35,595,841	35,325,800	35,157,900	34,907,020
未払解約金	18,412,717	6,077,293	13,037,904	13,140,906	7,330,864	6,292,680
未払信託報酬	11,764,473	12,568,719	13,518,894	12,129,555	12,946,125	12,802,376
その他未払費用	67,855	140,350	218,327	288,292	362,964	436,808
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>10,464,201,686</b>	<b>10,837,231,091</b>	<b>10,820,592,283</b>	<b>10,571,528,704</b>	<b>10,643,056,145</b>	<b>10,361,777,757</b>
元本	21,680,678,693	21,590,092,446	21,357,504,973	21,195,480,048	21,094,740,480	20,944,212,350
次期繰越損益金	△ 11,216,477,007	△ 10,752,861,355	△ 10,536,912,690	△ 10,623,951,344	△ 10,451,684,335	△ 10,582,434,593
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>24,089,642,982口</b>	<b>23,988,991,596口</b>	<b>23,730,561,065口</b>	<b>23,550,533,369口</b>	<b>23,438,600,512口</b>	<b>23,271,347,037口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	4,344円	4,518円	4,560円	4,489円	4,541円	4,453円

\* 当作成期首における元本額は21,760,988,725円、当作成期間（第186期～第191期）中における追加設定元本額は85,800,950円、同解約元本額は902,577,325円です。

\* 第191期末の計算口数当りの純資産額は4,453円です。

\* 第191期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,582,434,593円です。

## ■損益の状況

第186期 自 2024年8月14日 至 2024年9月10日      第188期 自 2024年10月11日 至 2024年11月11日      第190期 自 2024年12月11日 至 2025年1月10日  
 第187期 自 2024年9月11日 至 2024年10月10日      第189期 自 2024年11月12日 至 2024年12月10日      第191期 自 2025年1月11日 至 2025年2月10日

項目	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>10,557円</b>	<b>11,374円</b>	<b>12,371円</b>	<b>11,104円</b>	<b>11,709円</b>	<b>18,412円</b>
受取利息	10,557	11,374	12,371	11,104	11,709	18,412
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 192,902,227</b>	<b>465,362,447</b>	<b>149,285,799</b>	<b>△ 119,369,669</b>	<b>169,936,473</b>	<b>△ 157,565,381</b>
売買益	863,731	466,800,024	149,764,576	1,015,224	170,468,343	770,514
売買損	△ 193,765,958	△ 1,437,577	△ 478,777	△ 120,384,893	△ 531,870	△ 158,335,895
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 11,832,328</b>	<b>△ 12,641,214</b>	<b>△ 13,596,871</b>	<b>△ 12,199,520</b>	<b>△ 13,020,797</b>	<b>△ 12,876,220</b>
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	<b>△ 204,723,998</b>	<b>452,732,607</b>	<b>135,701,299</b>	<b>△ 131,558,085</b>	<b>156,927,385</b>	<b>△ 170,423,189</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 9,122,312,223</b>	<b>△ 9,318,608,254</b>	<b>△ 8,801,887,741</b>	<b>△ 8,628,225,719</b>	<b>△ 8,748,255,775</b>	<b>△ 8,560,960,694</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 1,853,306,322</b>	<b>△ 1,851,002,221</b>	<b>△ 1,835,130,407</b>	<b>△ 1,828,841,740</b>	<b>△ 1,825,198,045</b>	<b>△ 1,816,143,690</b>
（配当等相当額）	( 156,324,546)	( 156,113,145)	( 154,798,053)	( 154,332,691)	( 154,089,337)	( 153,399,406)
（売買損益相当額）	(△ 2,009,630,868)	(△ 2,007,115,366)	(△ 1,989,928,460)	(△ 1,983,174,431)	(△ 1,979,287,382)	(△ 1,969,543,096)
<b>(G) 合計（D＋E＋F）</b>	<b>△ 11,180,342,543</b>	<b>△ 10,716,877,868</b>	<b>△ 10,501,316,849</b>	<b>△ 10,588,625,544</b>	<b>△ 10,416,526,435</b>	<b>△ 10,547,527,573</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 36,134,464</b>	<b>△ 35,983,487</b>	<b>△ 35,595,841</b>	<b>△ 35,325,800</b>	<b>△ 35,157,900</b>	<b>△ 34,907,020</b>
次期繰越損益金（G＋H）	△ 11,216,477,007	△ 10,752,861,355	△ 10,536,912,690	△ 10,623,951,344	△ 10,451,684,335	△ 10,582,434,593
追加信託差損益金	△ 1,853,306,322	△ 1,851,002,221	△ 1,835,130,407	△ 1,828,841,740	△ 1,825,198,045	△ 1,816,143,690
（配当等相当額）	( 156,324,546)	( 156,113,145)	( 154,798,053)	( 154,332,691)	( 154,089,337)	( 153,399,406)
（売買損益相当額）	(△ 2,009,630,868)	(△ 2,007,115,366)	(△ 1,989,928,460)	(△ 1,983,174,431)	(△ 1,979,287,382)	(△ 1,969,543,096)
分配準備積立金	709,789,248	744,584,678	778,812,064	800,468,328	836,595,008	860,142,739
繰越損益金	△ 10,072,959,933	△ 9,646,443,812	△ 9,480,594,347	△ 9,595,577,932	△ 9,463,081,298	△ 9,626,433,642

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期
(a) 経費控除後の配当等収益	58,118,000円	74,157,036円	78,185,207円	63,565,398円	75,548,883円	64,809,410円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	156,324,546	156,113,145	154,798,053	154,332,691	154,089,337	153,399,406
(d) 分配準備積立金	687,805,712	706,411,129	736,222,698	772,228,730	796,204,025	830,240,349
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	902,248,258	936,681,310	969,205,958	990,126,819	1,025,842,245	1,048,449,165
(f) 分配金	36,134,464	35,983,487	35,595,841	35,325,800	35,157,900	34,907,020
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	866,113,794	900,697,823	933,610,117	954,801,019	990,684,345	1,013,542,145
(h) 受益権総口数	24,089,642,982口	23,988,991,596口	23,730,561,065口	23,550,533,369口	23,438,600,512口	23,271,347,037口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期
		15円	15円	15円	15円	15円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）、FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマーGING・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

# ダイワ外国債券先進国マザーファンド

## 運用報告書 第32期 (決算日 2025年2月10日)

(作成対象期間 2024年8月14日～2025年2月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

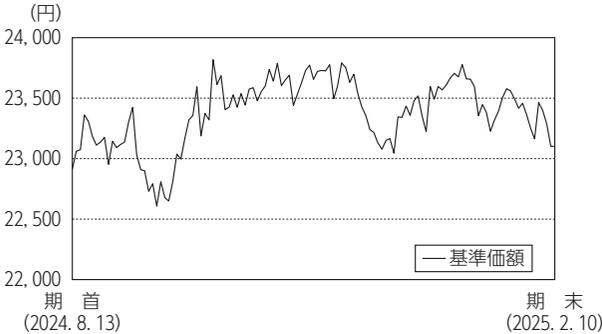
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首) 2024年 8月13日	22,914	—	19,729	—	97.6	—
8月末	23,137	1.0	19,586	△ 0.7	97.9	—
9月末	23,187	1.2	19,570	△ 0.8	97.8	—
10月末	23,690	3.4	20,322	3.0	97.1	—
11月末	23,242	1.4	20,053	1.6	96.7	—
12月末	23,705	3.5	20,492	3.9	96.9	—
2025年 1月末	23,248	1.5	20,162	2.2	97.0	—
(期末) 2025年 2月10日	23,102	0.8	19,850	0.6	97.3	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (轉換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：22,914円 期末：23,102円 騰落率：0.8%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格がおおむね下落したことや、投資対象通貨がおおむね円に対して下落 (円高) したことはマイナス要因となりましたが、保有債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 先進国債券市況

先進国債券市場ではおおむね金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

当作成期首より、インフレの鈍化と労働市場の減速傾向などを背景に F R B (米連邦準備制度理事会) による利下げ期待が高まり、金利は低下 (債券価格は上昇) 基調となりました。2024年10月以降は、米国における雇用の堅調などを背景に利下げ織り込みがはく落したことや、米国大統領選挙に関連した財政および関税政策への懸念などから、金利は上昇しました。2025年に入ると、関税政策やインフレなどに対する過度な警戒感が後退したことにより、当作成期末にかけて、米国金利を中心におおむねこれまでの上昇幅を縮小する展開となりました。

○ 為替相場

先進国通貨の対円為替相場はおおむね下落しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の低下などを背景に円高となりました。その後は、過度な景気鈍化懸念の後退などを背景に米国金利が上昇したことを受け、日米金利差の拡大が意識されて米ドルは対円で上昇 (円安) しました。2025年に入ると、関税政策やインフレなどに対する警戒感がやわらいだことなどから、当作成期末にかけて米ドル円は上昇幅を一部巻き戻しました。利下げ開始期待の高まった豪ドルなどは、対円で下落幅を拡大する展開となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

# ダイワ外国債券先進国マザーファンド

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	1 ( 1)
(その他)	( 0)
合 計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

### 公 社 債

(2024年8月14日から2025年2月10日まで)

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 512	千アメリカ・ドル 168 ( —)
			千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 1,240 ( —)
国	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル —	千オーストラリア・ドル 1,238 ( —)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2024年8月14日から2025年2月10日まで)

当 期		期 末	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.125% 2032/11/15	千円 73,216	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 1% 2027/6/1 TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 1.5% 2031/9/10 United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.875% 2030/11/15	千円 136,400 122,258 24,012

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	区 分	当 期		組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
	8,700	8,475	1,287,967	24.0	—	16.5	7.6	—
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル						
	11,500	11,534	1,223,080	22.8	—	7.5	15.3	—
	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル						
	31,700	28,459	2,709,061	50.5	—	20.8	15.7	14.0
	—	—	5,220,109	97.3	—	44.7	38.6	14.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千円	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.8750	千アメリカ・ドル 600	千アメリカ・ドル 494	75,141	2030/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.7500	300	289	43,953	2027/07/31
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	1,600	1,569	238,467	2032/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	700	701	106,638	2033/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	800	805	122,355	2053/11/15
	State of Connecticut	地方債証券	5.0900	1,000	998	151,765	2030/10/01
	City of New York NY	地方債証券	5.9850	400	411	62,500	2036/12/01
	City of New York NY	地方債証券	5.9680	800	828	125,924	2036/03/01
	CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	2.7300	1,000	922	140,110	2029/08/01
	STATE OF CALIFORNIA	地方債証券	3.5000	1,500	1,455	221,108	2028/04/01
通貨小計	銘柄数 金 額	10銘柄		8,700	8,475	1,287,967	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	千カナダ・ドル 300	千カナダ・ドル 289	30,664	2027/06/01
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	3,700	3,793	402,309	2032/06/02
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	7,500	7,451	790,106	2028/12/15
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		11,500	11,534	1,223,080	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	千オーストラリア・ドル 1,700	千オーストラリア・ドル 915	87,167	2051/06/21
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	2,500	2,059	196,036	2031/09/10
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.2500	2,800	2,272	216,296	2033/09/15
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	4.7500	1,500	1,424	135,637	2036/09/15
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000	2,200	1,748	166,476	2033/08/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.2500	400	397	37,818	2036/07/21
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	4,500	4,422	421,004	2026/10/19
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,488	236,868	2030/11/18
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.3000	1,500	1,459	138,905	2028/08/14
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	414	39,444	2031/02/06
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.1000	3,500	3,452	328,650	2026/08/17
	NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,600	1,566	149,139	2027/08/16
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000	5,000	4,856	462,314	2028/02/22
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,000	980	93,301	2027/07/27
通貨小計	銘柄数 金 額	14銘柄		31,700	28,459	2,709,061	
合 計	銘柄数 金 額	27銘柄				5,220,109	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ外国債券先進国マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2025年2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	5,220,109 千円	97.1 %
コール・ローン等、その他	153,431	2.9
投資信託財産総額	5,373,540	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.96円、1カナダ・ドル=106.04円、1オーストラリア・ドル=95.19円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,343,603千円)の投資信託財産総額(5,373,540千円)に対する比率は、99.4%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年2月10日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>5,373,540,836円</b>
コール・ローン等	74,042,426
公社債(評価額)	5,220,109,806
未収利息	51,775,546
差入委託証拠金	27,613,058
<b>(B) 負債</b>	<b>7,478,335</b>
未払解約金	7,478,335
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,366,062,501</b>
元本	2,322,728,759
次期繰越損益金	3,043,333,742
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,322,728,759口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	23,102円

\* 期首における元本額は2,444,132,494円、当作成期間中における追加設定元本額は192,278円、同解約元本額は121,596,013円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 2,317,462,824円  
ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 5,265,935円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は23,102円です。

## ■損益の状況

当期 自 2024年8月14日 至 2025年2月10日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>85,714,507円</b>
受取利息	85,156,383
その他収益金	558,124
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 36,605,987</b>
売買益	76,210,516
売買損	△ 112,816,503
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 322,888</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>48,785,632</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>3,156,268,791</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 161,973,121</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>252,440</b>
<b>(H) 合計(D+E+F+G)</b>	<b>3,043,333,742</b>
次期繰越損益金(H)	3,043,333,742

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ外国債券新興国マザーファンド

## 運用報告書 第32期 (決算日 2025年2月10日)

(作成対象期間 2024年8月14日～2025年2月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

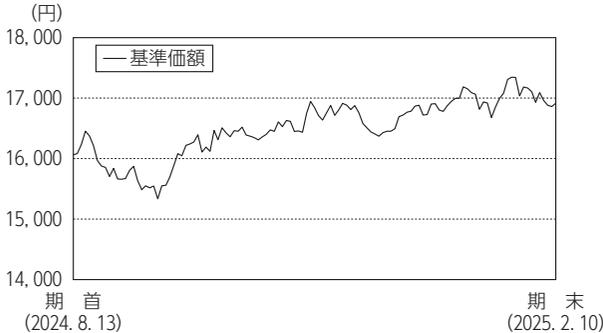
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

《運用経過》



年 月 日	基準価額		JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	%	(参考指数)	%		
(期首) 2024年 8月13日	16,063	—	25,140	—	94.5	—
8月末	15,672	△ 2.4	25,036	△ 0.4	95.6	—
9月末	16,109	△ 0.3	25,567	1.7	95.0	—
10月末	16,615	3.4	26,198	4.2	95.6	—
11月末	16,443	2.4	25,470	1.3	96.2	—
12月末	16,996	5.8	26,416	5.1	95.1	—
2025年 1月末	17,106	6.5	26,357	4.8	94.8	—
(期末) 2025年 2月10日	16,916	5.3	25,937	3.2	95.2	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,063円 期末：16,916円 騰落率：5.3%

【基準価額の主な変動要因】

投資対象通貨の下落(円高)はマイナス要因となりましたが、債券からの利息収入と金利低下(債券価格は上昇)がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、金利はおおむね低下しました。

メキシコでは、利下げによって短期金利が低下した一方、米国の金利上昇の影響を受けて長期金利は上昇しました。南アフリカでは、インフレ沈静化を背景に利下げが実施され、金利は低下しました。トルコでも、インフレ率の低下に沿って利下げが実施され、金利は低下しました。

○為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、南アフリカ・ランドは上昇し、メキシコ・ペソやトルコ・リラは下落しました。

南アフリカの電力不足に対する懸念の後退や政治改革への期待の高まり、貴金属価格上昇による貿易収支の改善などを背景に、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、メキシコでは、拡張的な財政政策やトランプ米国大統領の関税引き上げへの懸念が強まり、メキシコ・ペソは対円で下落しました。トルコでは、相対的に高いインフレ率が通貨価値の毀損につながり、トルコ・リラは対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分(メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%)に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 ( 3)
(その他)	( 0)
合 計	3

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2024年 8月14日から2025年 2月10日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 37,656	千トルコ・リラ 66,555 ( —)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 63,979	千メキシコ・ペソ 34,958 ( 43,000)
国	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 23,130	千南アフリカ・ランド — ( —)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年 8月14日から2025年 2月10日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2034/11/23	千円 269,310	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	千円 266,158
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	212,138	Turkey Government Bond (トルコ) 12.6% 2025/10/1	224,499
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.5% 2037/1/31	195,916	TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 26.2% 2033/10/5	64,850
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 26.2% 2033/10/5	107,227		
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 2025/9/10	57,212		

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	区 分	当 期				末			
		評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率			
		額 面 金 額	外 貨 建 金 額			邦 貨 換 算 金 額	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	トルコ	千トルコ・リラ 481,500	千トルコ・リラ 375,144	千円 1,585,285	% 31.9	% 28.3	% 19.8	% 3.7	% 8.4
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 262,000	千メキシコ・ペソ 213,962	1,579,168	31.8	—	31.8	—	—
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 242,000	千南アフリカ・ランド 191,099	1,567,014	31.5	—	31.5	—	—
	合計	—	—	4,731,469	95.2	28.3	83.1	3.7	8.4

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

# ダイワ外国債券新興国マザーファンド

## (2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					末		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	21.5000%	千トルコ・リラ 79,000	千トルコ・リラ 67,462	千円 285,081	2032/04/28
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	10.4000	151,000	76,060	321,415	2032/10/13
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	17.3000	57,000	43,740	184,836	2028/07/19
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	26.2000	88,500	88,904	375,692	2033/10/05
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	—	45,000	42,399	179,171	2025/04/09
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	—	18,000	14,762	62,384	2025/09/10
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	32.5000	43,000	41,815	176,703	2026/01/30
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金 額			481,500	375,144	1,585,285	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 126,000	千メキシコ・ペソ 101,907	752,138	2047/11/07
	MEXICAN BONOS	国債証券	8.0000	10,000	7,983	58,924	2053/07/31
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	86,000	68,978	509,105	2042/11/13
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	40,000	35,092	259,000	2034/11/23
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額			262,000	213,962	1,579,168	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 48,000	千南アフリカ・ランド 34,396	282,053	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	31,000	20,421	167,454	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	22,000	19,581	160,572	2031/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	28,000	22,205	182,081	2048/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	93,000	78,492	643,634	2037/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	20,000	16,002	131,218	2044/01/31
通貨小計	銘柄数	6銘柄					
	金 額			242,000	191,099	1,567,014	
合 計	銘柄数	17銘柄					
	金 額					4,731,469	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	4,731,469 千円	95.2 %
コール・ローン等、その他	237,703	4.8
投資信託財産総額	4,969,172	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝151.96円、1トルコ・リラ＝4.225円、1メキシコ・ペソ＝7.38円、1南アフリカ・ランド＝8.20円です。  
 (注3) 当期末における外貨建純資産(4,952,067千円)の投資信託財産総額(4,969,172千円)に対する比率は、99.7%です。

■損益の状況

当期 自 2024年8月14日 至 2025年2月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	373,690,801円
受取利息	373,690,801
(B) 有価証券売買損益	△ 105,538,770
売買益	104,064,729
売買損	△ 209,603,499
(C) その他費用	△ 968,165
(D) 当期損益金 (A + B + C)	267,183,866
(E) 前期繰越損益金	1,931,286,951
(F) 解約差損益金	△ 169,501,032
(G) 追加信託差損益金	2,641,403
(H) 合計 (D + E + F + G)	2,031,611,188
次期繰越損益金 (H)	2,031,611,188

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。  
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年2月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,969,172,423円
コール・ローン等	100,903,467
公社債 (評価額)	4,731,469,015
未取利息	136,736,386
前払費用	63,555
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A - B)	4,969,172,423
元本	2,937,561,235
次期繰越損益金	2,031,611,188
(D) 受益権総口数	2,937,561,235口
1万口当り基準価額 (C / D)	16,916円

- \* 期首における元本額は3,185,626,703円、当作成期間中における追加設定元本額は4,198,325円、同解約元本額は252,263,793円です。  
 \* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) - ダイワスピリット - 2,930,783,263円  
 ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) - ダイワスピリット (年1回) - 6,777,972円  
 \* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,916円です。